

学年	中学1年	教科	国語	科目	書写	単位数	1
教科書名		新編 新しい書写一・二・三年 (東京書籍)		副教材名	なし		
コース・クラス		中高一貫					

I. 目標

- ・基本的な執筆姿勢と筆使いを身に付けたうえで、字形を整え、文字の大きさ、配列などを理解して楷書で書くことができる。
- ・日常生活において、場面に応じた書き方ができる。

II. 授業のねらい

- ・手本を見て、適切な筆使いや構成、文字の特徴をとらえて書くことができる。
- ・日常の実際の場面を想定して練習をする。

III. 授業の進め方

毛筆、硬筆ともに実技練習を中心として進める。

IV. 学習上の留意点

- ・毛筆道具、教科書を毎回持参する。
- ・道具は適切に手入れし、授業に支障をきたさないようにする。
- ・技能向上のために、自ら考えながら積極的に練習する。
- ・実際の生活で生かすことを意識して学ぶ。

V. 定期試験

授業内で学期ごとに1～2回の実技テスト

VI. 評価の方法

実技テスト、忘れ物、取り組み姿勢

VII. 授業計画

学期	月	単元・学習項目	評価方法	到達目標
一学期	4	ガイダンス 持ち物、評価の説明、基本点画 書き順の知識	実技テスト 忘れ物 取り組み姿勢	以下の点を意識して適切に書くことができる。 ・姿勢 ・筆使い ・墨量 ・字形 ・線質 ・氏名を含めた全体構成 ・硬筆の書き方
	5	楷書 「大志」		
	6	「新風」 実技テスト		
	7	硬筆		
二学期	9	楷書 「天地」	実技テスト 忘れ物 取り組み姿勢	以下の点を意識して適切に書くことができる。 ・姿勢 ・筆使い ・墨量 ・字形 ・線質 ・氏名を含めた全体構成 ・硬筆の書き方 ・書き初めとして、大字を工夫して書くことができる。
	10	「成功」 実技テスト		
	11	硬筆		
	12	書き初め		
三学期	1	楷書 「美しい緑」	実技テスト 忘れ物 取り組み姿勢	四文字を適切な配置で書くことができ、氏名まで含めて全体をバランスよく構成することができる。
	2	実技テスト		
	3			

※ シラバスの内容（時間や事項）については、理解度やその他の都合により変更することもあります。